



玉小だより

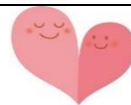
令和6年度12月号 12月2日発行

南城市立玉城小学校

学校長 城間 勝

www.edu.city.nanjo.okinawa.jp/school/tamasyo/

子供を「認める」大切さ



—学期末にあたって—

2024年も残すところあと1か月となりました。12月になって朝夕少しは涼しさも感じられるようにはなりましたが、日中陽が差すとまだ温かさを感じるなど気温差が大きく、体調管理が難しい時期です。そのような中、本校の子供たちは元気よく毎日の学校生活を過ごしています。早いもので、つい先日始まった気がする2学期も、まとめの時期となり25日には終業式を迎えます。

さて、「子供はほめて育てるとよい」ということは、すでに通説となっているように思います。またその子供のほめ方には2種類あると言われています。一つは、子供の行動(経過)をほめることです。つまり、子供がやり遂げたこと、努力してきたことを認めることです。二つ目は、子供の存在そのものをほめることです。子供は誰かに「存在そのものを認められている」と思えるだけで、長所も短所も併せもった自分を「価値ある人間だ」という自己肯定感が生まれます。自己肯定感をもった子は、他者の違いを理解し、認め、他者を思いやることもできるようになります。

2学期の締めくくりのこの時期、御家庭におかれましては、子供たちのこれまでの頑張りを褒めるとともに、あなたのよさも改善点もすべて含めてあなたはかけがえのない存在だよというメッセージを伝えてほしいを思います。終業式まで残り3週間余り、私たち教職員も子供たちの親になったつもりで、子供1人1人を大切にしている思いを伝えていきたいと思っています。

伝えたい校長の思い - 校長講話より -

本校では学期に2回ほど全体集会で「校長講話」があります。校長講話では、私が日頃子供たちに伝えたい思いに焦点を当ててお話をしています。一番難しいのが1年生から6年生までの年齢差に応じたテーマの選定と話し方です。毎回、伝えたい思いをどの題材で紹介するか。伝わるようにどのようなプレゼンにするか等、楽しみながら悩んでおります。

前回の校長講話は10月30日(水)にありました。テーマは「あいさつ」と「心の庭(心を耕す)」とし、毎朝のあいさつはキャッチボールのように心を通わせて行うこと。そして、1人1人の心は庭と一緒に油断し怠けているとすぐに雑草が生えてくる。自分自身で思いやりの芽を育てやさしい花が溢れる庭を目指してほしいこと。の講話を行いました。

少しでも私の思いが伝わると良いなと思っています。



10月校長講話の様子

【児童の日記から】

校長先生の話聞いて、私は心の庭は大切に、あいさつをするとどのようなことが起きるのかを学びました。あいさつは、相手も喜び、自分も喜び。返してくれなくても自分が良いことをすることが大事だと道徳でも学びました。私自身の心の庭は雑草をしっかりぬき、手入れをしようと思いました。このことを家族で話し合い、家族からもこれを続けていこうねとなりました。

南城市「弁当の日」

12/4(水), 1/8(水), 2/5(水)

南城市「弁当の日」は、今年度から上記の通り年3回の実施となりました。よろしくお願いいたします。

地区音楽発表会：6 学年合唱

11月28日(木)島尻地区音楽発表会に本校から6年生が学年合唱で出場し、合唱曲「あさがお」を披露しました。野原弘嗣先生の指揮、運天喜子さんの伴奏、そして学年息の合った合唱を会場いっぱい響かせてくれました。11月10日の運動会での見事なエイサー演技も記憶に新しい中、またもや見せた6年生の頑張りに誇らしさを感じずにはられませんでした。



12月の主な行事

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
11/25	26	27	28	29	30	1 NAHA マラソン
2 安全点検日 人権の日 読み聞かせ 委員会活動	3 Mタイム 避難訓練 (火災想定)	4 ※弁当の日 社会科見学 (3年・4年) PCタイム	5 Mタイム 職員会議	6 Mタイム 職場体験 (具中生訪問) 4校時授業	7	8
9 読み聞かせ	10 Mタイム	11 全体朝会 (募金贈呈式)	12 Mタイム 4校時授業 個人面談 (希望者)	13 Mタイム 演劇鑑賞 123年午前の部 456年午後の部	14	15 南城市社会福祉大会 12/13 13:30~ 於:シュガーホール
16 読み聞かせ 大掃除	17 Mタイム	18 表彰朝会 校長講話	19 Mタイム	20 Mタイム	21	22
23 読み聞かせ	24 Mタイム	25 2学期終業式 4校時授業	26 冬季休業	27	28	29 1/6まで
30	31	1	3学期始業式は 令和7年 1月7日(火)です。			

